

資格講習

令和8年度 ⑤期間

高圧ガス製造保安責任者 ①丙種化学(液石) 高圧ガス販売主任者 ②第二種販売
③保安業務員 ④業務主任者の代理者 ⑤液化石油ガス設備士第2・3

オンライン講習申込のご案内

- ①～②の講習は、受講後に行う検定試験に合格すると、国家試験において、科目免除(学識・保安管理技術または保安管理技術)申請を行うことができます。
- ③～④の講習は、受講後に行う検定試験に合格すると、資格を証明する講習修了証が交付されます。
- ⑤の講習は、受講後に行う検定に合格し、技能試験に合格すると、免状の交付申請を行うことができます。

講習申込方法等

●申込受付期間(E)

令和8年11月10日(火) 9:30～11月24日(火) 17:00まで

●申込方法

- 希望の講習種類と検定会場を<別表1(8～10ページ)>より選び、高圧ガス保安協会ホームページトップ画面にある講習申込専用サイト(以下URLまたは二次元バーコード)からお申し込みください。

<https://www.entry.khk.or.jp/gak/index.html>

(サイトは、受付開始日の9:30より申込可能となります。)

講習申込専用サイト

(法定資格講習・法定義務講習)

講習申込



- お申込み後、指定期日までの入金が必要となります。

※申込は、「個人申込」と「法人申込」が選択できます。法人であって、複数名のお申し込みをされる場合には「法人申込」をおすすめします。(個人申込と法人申込については<別表2(11ページ)>参照)

※講習の一部免除申請により申込をされる場合には、<別表3(11ページ)>を参照の上、お申し込みください。

※「液化石油ガス設備士第2・第3講習」「充てん作業者講習(免除あり)」の申込には、受講資格を証する証明書の提出が必須です。

※講習には定員があります。定員に達した場合、受付期間中でも締め切ります。受付期間中に定員に満たなかった場合等に追加受付を行うことがあります。追加受付の実施については、11月30日頃に高圧ガス保安協会のホームページをご確認ください。

【動作環境の確認(講習申込前にあらかじめご確認ください。)]

(1)動作環境の確認とサンプル動画の再生 下記によりサンプル動画が再生できることを予めご確認ください。

受講料をご入金いただいた場合は、下記の確認を行い問題がなかったものとみなします。

動作環境とサンプル動画が再生できるか、下記ページよりご確認ください。

https://khk.leaf-hrm.jp/top/video_playback_test



(2) オンライン講習に使用する端末、接続料、通信料など、オンライン講習の受講料以外に発生した費用は、全て受講者様の負担となります。

(3) その他注意事項等について、下記ページより必ずご確認ください。

https://www.khk.or.jp/Portals/0/khk/exam/file/240820_notepaper_online.pdf



【受講料と支払方法】(受講料には、検定試験の受検料を含みます。)

講習の種類	受講料	消費税
①丙種化学(液石)	24,200円	課税
②第二種販売	16,700円	課税
③保安業務員	15,200円	非課税
④業務主任者の代理者	16,200円	非課税
⑤液化石油ガス設備士第2・3	筆記試験 16,100円	非課税
	技能試験※ 20,200円	非課税

●お申込み手続後、講習申込受付メールに記載された銀行口座に、指定期日迄に着金するようにお振込みください。

●お申込みごとに口座番号が異なります。

複数のお申込みの受講料をまとめてお振込みいただくことはできません。

●入金を確認でき次第、「入金確認・申込完了メール」が届きます。また、マイページのステータスが「入金済」に更新されます。入金後、確認まで2～3営業日程度かかります。振込手数料は、お申込者のご負担となります。郵便振替用紙でのお支払いはできません。受講に必要なテキスト等の代金は含まれません。

※実習及び技能試験のお申し込みとお支払いは、筆記試験の合格後に必要となります。合格者には、受検地の都道府県教育事務所より案内が届きますのでご確認ください。

【申込内容の変更・取消】

●申込内容の変更・取消期限

令和8年11月27日(金) 17:00まで

上記期限経過後の変更・取消はできません。講習種類、検定会場および受講者の変更、受講取り止めや検定欠席に伴う返金は、理由の如何に関わらず一切応じかねます。

●変更及び取消は、上記期限までに限り「マイページ」よりご自身でお手続きいただけます。

●法人申込における取消の場合、上記期限までに手続きを完了していただかないと、申込者に債務が発生します。講習の視聴の有無にかかわらず、受講料をお支払いいただくこととなりますので、ご注意ください。

【証明等の提出期限】

「液化石油ガス設備士第2・3講習」の経験証明文書等、「保安業務員」の顔写真データ等の提出期限は**11月27日(金) 17:00まで**となります。

【講習における使用テキスト等】

- オンライン講習ではテキストが必要です。あらかじめ準備のうえ、受講してください。
- 受講料には、テキスト代金は含まれておりません。テキスト代金と受講料の振込先は異なります。

講習名	分類	書籍名	書籍コード	定価(税込)
①丙種化学 (液石)	必須	高圧ガス保安法規集(第24次改訂版)	BK101026	5,380円
	必須	高圧ガス保安法概要(丙種化学液石編)(第5次改訂版)	BK113025	1,040円
	必須	液化石油ガス保安技術(第6次改訂版)	BK204026	3,060円
	推奨※1,2	高圧ガス丙種化学責任者 試験問題と解説(2026年度版)	—	3,150円
	推奨※1	よくわかる計算問題の解き方—高圧ガス丙種・乙種用(第4次改訂版)	BK402023	2,100円
②第二種販売 ④業務主任者 の代理者	必須	液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法規集(第41次改訂版)	BK102026	3,960円
	必須	高圧ガス保安法規集 液化石油ガス分冊(第22次改訂版)	BK103026	2,190円
	必須	高圧ガス保安法概要(第二種販売主任者編、業務主任者の代理者編)(第4次改訂版)	BK116025	1,040円
	必須	第二種販売講習テキスト(第6次改訂版)	BK206025	2,730円
	推奨※1,2	第二種販売主任者 試験問題と解説(2026年度版)	—	2,500円
	推奨※1	よくわかる基礎計算問題の解き方(第4次改訂版)—設備士・販売・特定・移動等の計算に強くなる	BK403025	2,280円
③保安業務員	必須	液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法規集(第41次改訂版)	BK102026	3,960円
	必須	液化石油ガス保安業務員講習テキスト(第5次改訂版)	BK216026	2,070円
	推奨※1,2	保安業務員講習 検定問題集(2026年度版)	—	750円
⑤液化石油ガス 設備士第2・3	必須	液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法規集(第41次改訂版)	BK102026	3,960円
	必須	液化石油ガス法概要(液化石油ガス設備士編)(第5次改訂版)	BK117025	1,050円
	必須	液化石油ガス設備施工マニュアル(第6次改訂版)	BK215025	3,650円
	推奨※1,2	液化石油ガス設備士 試験問題と解説(2026年度版)	—	2,850円
	推奨※1	よくわかる基礎計算問題の解き方(第4次改訂版)—設備士・販売・特定・移動等の計算に強くなる	BK403025	2,280円

購入方法	①高圧ガス保安協会・テキスト等販売サイト https://www.weborder.khk.or.jp カード払い・コンビニ払い可能。右の二次元コードからもアクセスできます。 ご注文に際してはログインアカウント登録が必要です。	
	②各都道府県の講習テキスト販売事務所にお問い合わせください。＜別表4(12ページ)＞ 二次元コードからも、購入先のホームページや連絡先等をご確認いただけます。 丙種化学 (液石)  第二種販売、 業務主任者の代理者  保安業務員  液化石油ガス 設備士第2・3 	

- ※1 推奨教材は購入必須ではありませんが、講義内容の理解を促進するのに最適な書籍です。是非ご活用ください。
- ※2 (一社)全国LPガス協会発行図書。上記②の販売事務所よりお求めください。

【講習科目および講習時間】

講習の種類	科目		
	法令	保安管理技術	学識
①丙種化学(液石)	7時間以上	7時間以上	7時間以上
②第二種販売・④業務主任者の代理者	7時間以上	14時間以上	—

講習の種類	科目		
	法令	LPガスの基礎知識	供給設備、消費設備の知識と調査の方法等
③保安業務員	4時間以上	9時間以上	

講習の種類	科目		
	法令	LPガスの基礎、配管理論、施工方法、検査の方法	実習
⑤液化石油ガス設備士第2	3時間以上	16時間以上	2時間以上
⑤液化石油ガス設備士第3	3時間以上	16時間以上	—

受講期間中に動画教材の視聴を完了(各科目・パート毎の簡単な内容確認への回答を含む。)することで受講完了となります。
機器やブラウザの倍速再生機能などを使って動画を再生された場合、講習時間を満たしたことにはならず、受講完了となりません。必ず等倍速で再生してください。

【受講にあたっての注意点】

- 本案内に掲載の講習は、全てオンライン講習です。受講期間中、24時間好きな時間、回数に制限なく動画視聴可能ですので、ご自身のペースで受講することができます(メンテナンス期間を除く。)
- 受講が完了した方は、講習期間終了後も、検定試験前日の23:59まで動画を視聴することができます。(講習期間内に受講が完了しなかった方は、期間後に動画を視聴することはできません。)

○社会情勢により、講習や検定の開催が変更となる可能性があります。以下のページで最新の情報をご確認ください。

https://www.khk.or.jp/qualification/examination_course/info_01.html

○オンライン(インターネット回線を利用した映像配信)講習によくあるQ&Aについて、以下のページにまとめておりますので、必要に応じてご確認ください。

https://www.khk.or.jp/qualification/course_information/

○オンライン講習に必要なインターネット利用環境がない方は、電話でお問い合わせください。

オンライン講習以外での受講方法について、ご案内いたします。

高圧ガス保安協会 TEL 03-5774-5775 (9:00~18:00/受付期間内の平日のみ対応いたします(初日のみ9:30から、最終日は17:00まで。))



【講習開講前のご案内メール】

オンライン講習開講前のご案内は、以下の日程で受講者宛にメールにて送信いたします。講習に係る重要な情報が記載されていますので、必ずご確認ください。

各講習の受講期間開始日の1~2週間前頃

※日程は前後する可能性があります。講習開始日5日前になっても受信が確認できない場合は、必ずご相談ください。

【受講後について】

<参考1(13ページ)>お申込み受講完了までの流れ(概略)もご参照ください。

【受講・受検票】

オンライン講習では、紙面による受講・受検票の送付はありません。オンライン講習を受講期間内に全て完了すると、
【受講証明書・受検票】のPDFがダウンロードできますので、印刷して検定試験に持参してください。

【検定試験】

- 受講を全て完了した方は、検定試験を受検することができます。
- 検定試験会場の詳細は、オンライン講習専用サイトへログイン後に必ずご確認ください。
- 受講証明書・受検票は、オンライン講習専用サイトに予め印刷し、写真貼付のうえご持参ください。
なお、受講証明書・受検票(貼付した写真含む)は検定試験当日回収します(返却いたしません。)。
- 写真は、縦4.5cm×横3.5cmで6か月以内に撮影された、無帽で正面を向いた上半身像の鮮明なものとしてください。
- 検定試験時間

講習の種類	検定日	学識	保安管理技術	法令、LPガスの基礎知識、供給設備消費設備の知識と調査の方法等
①丙種化学(液石)	3月5日(金)	9:00～11:00	11:30～13:00	—
②第二種販売	3月12日(金)	—	9:30～11:00	—
③保安業務員	1月20日(水)	—	—	9:30～10:30

講習の種類	検定日	保安管理技術+法令	配管理論等	法令
④業務主任者の代理者	3月12日(金)	9:30～11:00	—	—
⑤液化石油ガス設備士第2・3	1月22日(金)	—	9:00～10:30	11:00～11:50

2科目ある検定試験では、その1科目目を受検していない場合、2科目目の受検はできません。

- 検定試験では、関数電卓の使用は禁止します。使用できる電卓の条件は以下の通りです。
 - ・四則計算のみできるもの
 - ・電池(太陽電池含む)内蔵型のもの
 - ・音を発しないもの
 - ・プリンターを内蔵していないもの

【検定試験時間に係る注意事項】

1. 検定試験開始前に注意事項等を説明します。特段の指示がない限り検定試験開始20分前までに入室してください。
2. 検定試験開始から30分間経過するまで退室できません。
3. 検定試験開始から30分間経過すると入室できません。
 - ※公共交通機関の遅れ等であっても、検定試験開始後30分を経過した場合、受検できません。
 - ※30分以内の遅刻であれば受検することができます。

これらは、全国で実施される検定会場すべての共通ルールです。

【検定試験会場での注意事項】

1. 検定試験会場の案内に「駐車場あり」との記載がない場合は、自動車、バイク、スクーターでの来場はできません。
また、路上駐車や、近隣のスーパーマーケット、ファミリーレストラン、コンビニ、病院等に駐車することは大変迷惑になるので絶対にしないようにしてください。
2. 検定試験会場内は禁煙です。また、検定試験時間外の飲食については、同試験を実施する事務局(以下単に「事務局」という。)に確認してください。
3. 地震が発生した場合は、身の安全を確保し事務局の指示に従ってください。
4. 受講証明書・受検票は折り曲げたりせず、写真面を上にして机の上に置いてください(検定試験当日に回収します)。
5. 記載内容確認票を確認し、訂正が必要な場合は、その内容を記載し、試験監督員の指示に従って提出してください。
訂正の必要がない場合は、カバンの中にしまってお持ち帰りください。

6. 検定試験時間中は、次の電子機器類の使用及び作動を禁止します。これら電子機器類の作動を試験監督員が確認したときは、不正行為とみなす場合がありますので、電源をOFFにしてカバンの中にしまってください。なお、カバンがない場合は収納袋を配布します。試験監督員まで申し出てください。

- ① スマートフォン、スマートウォッチなどのウェアラブル端末、携帯電話、タブレット端末等の通信機能を有する電子機器類
- ② 電子辞書、タブレット等の記憶機能を有する電子機器類
- ③ 音楽プレーヤー、ゲーム機等の音を発する可能性のある電子機器類

7. スマートフォン、スマートウォッチなどのウェアラブル端末、携帯電話、タブレット端末等の通信機能を有する電子機器類は、カバン(収納袋を含む。以下同じ。)の中にしまっていなければ、電源のON/OFFにかかわらず使用しているものとみなし、不正行為となります(衣服のポケット等に入れていた場合も使用しているものとみなし、不正行為となります)。

8. 受講証明書・受検票以外に机の上に置くことができるものは、次の①から③までに掲げるとおりです。スマートフォン、スマートウォッチなどのウェアラブル端末等の通信機能を有する電子機器類を時計又は電卓の代わりに使用することはできません。なお、次の①から③までに掲げるものの貸出は行っていません。

- ① 筆記用具(黒鉛筆、シャープペンシル(替芯黒)及びプラスチック製消しゴムに限る。)
- ② 電卓(四則演算のみ可能なもの(ケース無しの状態)に限る。関数電卓は使用不可)
- ③ 時計(アラームなど時計以外の機能は使用不可)

9. 検定試験時間中は、ペットボトル等の飲食物、テキスト、筆箱、ペンケース等は、カバンの中にしまってください。また、帽子、サングラス、イヤホン等についても、外してカバンの中にしまってください。腕時計は腕から外し、机の上に置いてください。

10. 解答用紙及び問題用紙

- ① 解答用紙は、無回答(白紙)でも必ず提出してください。解答用紙を提出せずに退室した場合は、欠席扱いとなります。
- ② 解答用紙は、マークシート方式又は記述方式です。必ず黒鉛筆又はシャープペンシル(替芯黒)で記入してください。ボールペン等のインクでは採点ができません。
- ③ マークシート方式の解答用紙には、受講地、講習の種類、受講番号、氏名及び生年月日を記入してください。受講番号の欄には数字を記入し、併せて該当する数字にマークしてください。生年月日の欄には元号(漢字)と数字を記入し、併せて該当する元号及び数字にマークしてください。
- ④ 記述方式の解答用紙の表紙には、受講地、受講番号、氏名及び生年月日を記入してください。また、解答用紙の各ページには、受講番号及び氏名を記入する欄がありますので、必ず記入してください。
- ⑤ 記述方式の解答は、必ず日本語で記述してください。
- ⑥ 受検科目は、それぞれ受検中の科目目にマークしてください。
- ⑦ 問題用紙は、検定試験開始後、落丁・乱丁等がないことをよく確認してください。落丁・乱丁等があった場合は、検定試験の受検中に速やかに申し出てください。
- ⑧ 問題用紙の表紙には、受講番号を必ず記入してください。
- ⑨ 問題用紙は、検定試験の途中又は終了後にかかわらず、全ての受検者を対象として解答用紙の提出時に併せて回収します。途中退室せずに検定試験時間が終了するまで受検されていた方も同様に問題用紙は回収します。なお、一旦回収した問題用紙は返却しません。また、未使用の問題用紙も提供しません。
- ⑩ 退室の際、解答用紙に記入した解答番号をメモ等して持ち出すことは不正行為となります。

11. 不正行為を行った場合は、試験監督員が直ちに退場を命じ、解答用紙及び問題用紙は没収の上、本試験は失格(無効)となります。その際は、試験監督員の指示に従ってください。

12. 不正行為の状況によっては、警察へ被害届を提出し、刑事告訴などの法的措置をとる場合があります。

13. 検定試験時間中のトイレは原則禁止します。ただし、やむを得ない場合には手を挙げて試験監督員の指示に従ってください。その際、厳正な試験運営のため、一律で退室時及び再入室時に金属探知機による確認を行います(医療器具(ペースメーカー等)を装着されている方は、事前にお申し出ください)。

14. 検定試験時間中は試験監督員の指示に従って受検してください。指示に従わないとき、本試験は失格(無効)となります。

15. 問題に関する質問はお答えできません。文意どおりに解釈してください。

【合格基準、正解答等の公表等】

●検定試験の合格基準

検定試験の合格基準は、受検科目ごとに60%以上の正答です。検定の科目が2科目の場合は、2科目それぞれが合格基準に達している必要があります。

●各公表および合否通知の発送日程

講習の種類	問題・正解答公表	合格者番号公表(15時頃)
		合否通知の発送
①丙種化学(液石)	3月8日(月)	4月7日(水)
②第二種販売	3月15日(月)	4月13日(火)
③保安業務員	1月21日(木)	2月19日(金)
④業務主任者の代理者	3月15日(月)	4月13日(火)
⑤液化石油ガス設備士第2・3	1月25日(月)	2月22日(月)

●正解答及び合格者番号の公表：高圧ガス保安協会のホームページ上に掲載されます。

https://www.khk.or.jp/qualification/examination_course/answer_successful_candidate/course_exam.html



●受検番号や合否結果をお電話・メール等でお伝えすることはできません。ご自身で受検番号をお控えください。

<別表1>【検定会場地一覧】

①丙種化学(液石)

検定試験日 令和9年3月5日(金)

会場	オンライン講習期間	定員	検定会場
北海道	1月29日(金)～2月18日(木)	160名	(一社)北海道LPガス協会
宮城県		20名	宮城県管工事会館
千葉県		60名	ガス石油会館
東京都		140名	全国家電会館
長野県		60名	長野地域職業訓練センター
岐阜県		100名	岐阜県LPG会館
愛知県		48名	桜華会館
三重県		56名	三重県エルピーガス会館
京都府		16名	京都経済センター
兵庫県		40名	兵庫県中央労働センター
奈良県		36名	奈良県エルピーガス会館
和歌山県		25名	和歌山県L P ガス会館
広島県		96名	広島県LPガス会館
広島県		96名	広島県LPガス会館
福岡県		90名	(一社)福岡県L P ガス協会

②第二種販売

検定試験日 令和9年3月12日(金)

会場	オンライン講習期間	定員	検定会場
北海道	2月5日(金)～2月25日(木)	140名	(一社)北海道LPガス協会
青森県		45名	青森市はまなす会館
岩手県		54名	岩手県ガス会館
宮城県		15名	宮城県管工事会館
茨城県		65名	茨城県産業会館
栃木県		45名	栃木県ガス会館
群馬県		132名	群馬県勤労福祉センター
埼玉県		50名	埼玉県県民健康センター
千葉県		50名	ガス石油会館
東京都		79名	全水道会館
神奈川県		120名	中小企業共済会館 本館
山梨県		35名	山梨県中小企業人材開発センター
長野県		40名	長野地域職業訓練センター
岐阜県		80名	岐阜県LPG会館
愛知県		33名	桜華会館
三重県		50名	三重県エルピーガス会館
京都府		16名	京都経済センター
大阪府		40名	エルおおさか
兵庫県		40名	兵庫県中央労働センター
奈良県		24名	奈良県エルピーガス会館
和歌山県		20名	和歌山県L P ガス会館
広島県		76名	広島県LPガス会館
広島県		76名	広島県LPガス会館
山口県		40名	山口県健康づくりセンター
福岡県		90名	(一社)福岡県L P ガス協会
大分県		20名	大分県LPガス会館
沖縄県		50名	沖縄産業支援センター

③保安業務員

検定試験日 令和9年1月20日(水)

会場	オンライン講習期間	定員	検定会場
北海道	12月22日(火)～1月15日(金)	160名	北海道LPガス協会
宮城県		20名	宮城県管工事会館
福島県		50名	福島県L P ガス会館
群馬県		132名	群馬県勤労福祉センター
埼玉県		50名	埼玉県県民健康センター
千葉県		100名	ガス石油会館
東京都		99名	全水道会館
神奈川県		120名	中小企業共済会館 本館
山梨県		10名	(一社)山梨県L P ガス協会
長野県		60名	長野地域職業訓練センター
岐阜県		100名	岐阜県LPG会館
静岡県		50名	静岡県プロパン会館
三重県		56名	三重県エルピーガス会館
大阪府		20名	SKC文化サロン船場
奈良県		36名	奈良県エルピーガス会館
和歌山県		25名	和歌山県L P ガス会館
岡山県		60名	岡山商工会議所(予定)
愛媛県		40名	松山市総合コミュニティセンター
福岡県		90名	(一社)福岡県L P ガス協会
宮崎県		70名	宮崎県LPガス会館
鹿児島県		72名	鹿児島県プロパンガス会館
沖縄県		20名	沖縄産業支援センター

④業務主任者の代理者

検定試験日 令和9年3月12日(金)

会場	オンライン講習期間	定員	検定会場
北海道	2月5日(金)～2月25日(木)	20名	(一社)北海道LPガス協会
青森県		3名	青森市はまなす会館
岩手県		10名	岩手県ガス会館
宮城県		5名	宮城県管工事会館
茨城県		15名	茨城県産業会館
栃木県		5名	栃木県ガス会館
群馬県		48名	群馬県勤労福祉センター
埼玉県		10名	埼玉県県民健康センター
千葉県		10名	ガス石油会館
東京都		20名	全水道会館
山梨県		5名	山梨県中小企業人材開発センター
長野県		20名	長野地域職業訓練センター
岐阜県		20名	岐阜県LPG会館
愛知県		15名	桜華会館
三重県		6名	三重県エルピーガス会館
大阪府		8名	エルおおさか
奈良県		12名	奈良県エルピーガス会館
和歌山県		5名	和歌山県L P ガス会館
広島県		20名	広島県LPガス会館
広島県		20名	広島県LPガス会館
山口県		10名	山口県健康づくりセンター
大分県		15名	大分県LPガス会館

⑤液化石油ガス設備士第2・3

検定試験日 令和9年1月22日(金)

会場	オンライン講習期間	定員	検定会場
北海道	12月22日(火)～1月15日(金)	160名	(一社)北海道LPガス協会
茨城県		80名	茨城県産業会館
栃木県		50名	栃木県ガス会館
群馬県		132名	群馬県勤労福祉センター
千葉県		60名	ガス石油会館
山梨県		40名	農業共済会館
岐阜県		35名	岐阜県LPG会館
静岡県		50名	静岡県プロパン会館
三重県		56名	三重県エルピーガス会館
滋賀県		40名	ライズヴィル都賀山
大阪府		48名	エルおおさか
兵庫県		60名	兵庫県中央労働センター
奈良県		36名	奈良県エルピーガス会館
熊本県		45名	熊本県畜産会館
鹿児島県		72名	鹿児島県プロパンガス会館
沖縄県		40名	沖縄産業支援センター

<別表2> 【法人申込と個人申込の違い】

主な違い		個人申込	法人申込※1
お申込者		受講者本人	法人担当者など(受講者本人も可能)
一度にお申込みできる人数		1名	1名～複数名の同時お申込みが可能
お申込方法		受講者情報をweb上で入力	①web入力方式:受講者情報を1名ずつ入力 ②ファイルアップロード方式:受講申込者一覧表を作成し、複数人の情報を一括でアップロード。※2
受講料のお振込名義		個人の名前	法人名
メールの送信先	受付完了や入金完了確認	受講者本人のメールアドレス	法人IDに登録された法人担当者のメールアドレス
	受講に必要な情報・ID・パスワード(個人単位の個別情報)	受講者本人のメールアドレス	受講者本人のメールアドレス(個別のメールアドレスを、申込時までにご準備ください。※3)
	受講ページログイン時の二段階認証	受講者本人のメールアドレス	受講者本人のメールアドレス
郵送物の送付先(資格講習の可否通知、義務講習の修了シール等)		受講者本人の住所	法人IDに登録された住所・ご担当者
受講料を期限までにお振込みいただかなかった場合		申し込みは自動で取り消し	取り消しはされず、受講の有無にかかわらず受講料のお支払いが必要となります。

※1 登録済の法人情報の変更は、法人マイページから可能です。

※2 申込者一覧の作成用ファイルは、法人マイページからダウンロード可能です。最新版をご利用ください。

※3 受講者本人のメールアドレスの代わりに、申込者や部署共有のメールアドレス等を登録することはできませんので、ご注意ください。

<別表3> 講習の一部免除申請の区分

- 「高圧ガス保安法に基づく高圧ガス製造保安責任者試験等に関する規則第4条第2項及び第3項」により講習の一部免除を希望する方は、申込時に免除を選択し、免除申請に必要な免状等の写し(jpeg/heic形式)をアップロードしてください。免状等の写しを期限までに正しくアップロードいただけない場合は、講習免除とはならず、免除なしの受講料をお支払いいただくことになります。

講習の種類	一部免除申請の区分	区分コード	免除が受けられる条件
丙種化学(液石)	保安管理技術・学識免除	5	※1
第二種販売	高圧ガス保安法令免除	2	丙種化学特別試験科目の国家試験合格者
	液化石油ガス法令免除 ※3	3	液化石油ガス設備士免状交付者
	高圧ガス保安法令・液化石油ガス法令免除	4	丙種化学特別試験科目の国家試験合格者で液化石油ガス設備士免状交付者

※1 労働安全衛生法第11条第1項の安全管理者に選任されて通算1年以上その職務に従事した方。

※3 液化石油ガス法令とは、「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律」です。

- ※1に該当する方は、講習が免除されますが、検定試験(保安管理技術及び学識)は受検する必要があります。

- 第二種販売講習について、甲種化学・甲種機械・乙種化学・乙種機械・丙種化学(液石)(昭和51年2月22日以降の丙種化学液石試験に合格した者に限る。)のいずれかの国家試験合格者又は免状交付者は、受講する必要はありません。国家試験で法令【液石法】のみを受験申請のうえ、受験してください。受検申請の際には交付された免状が必要であり、講習修了証では申請が認められません。

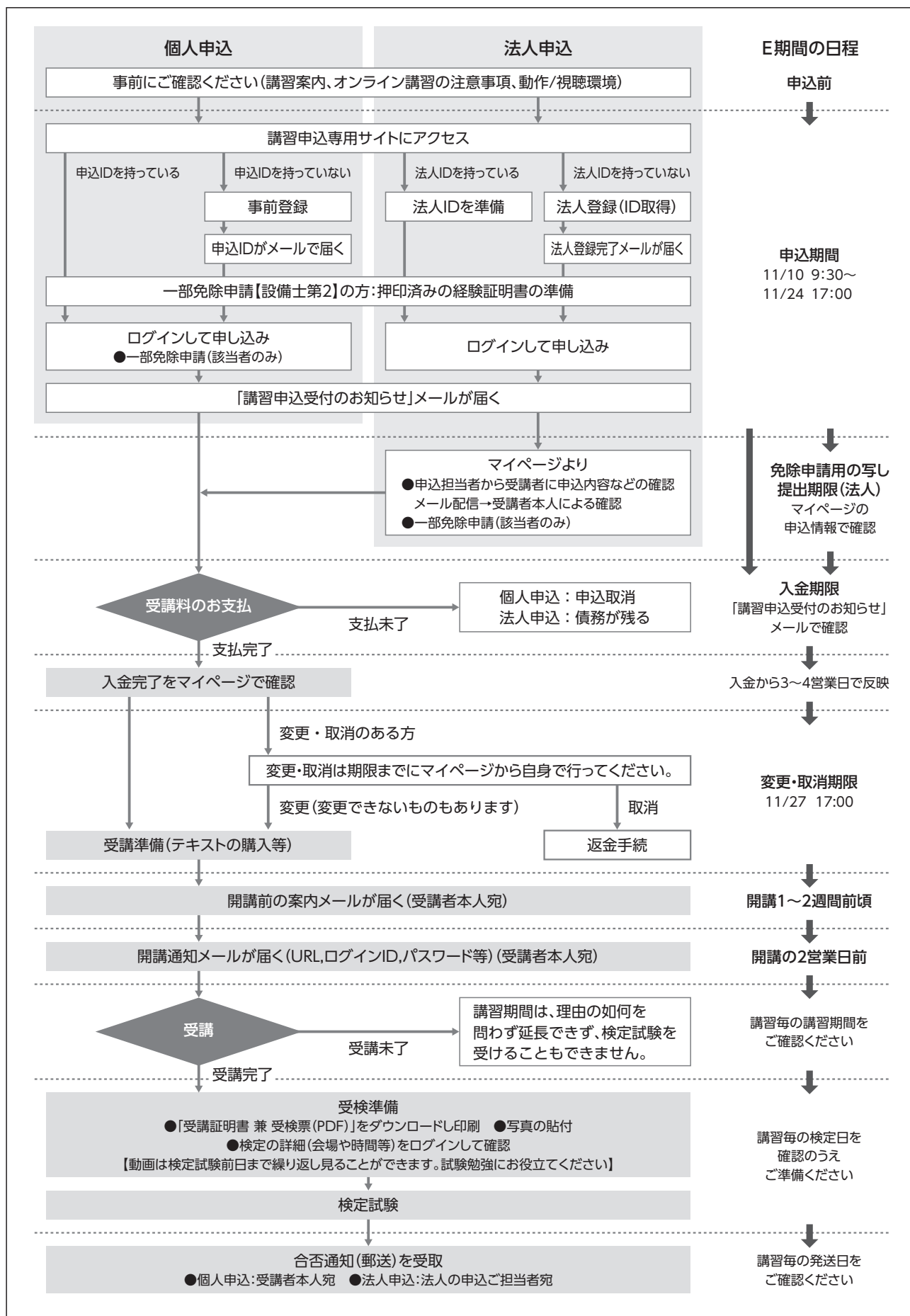
<別表4> 講習テキスト販売事務所

講習における使用テキスト等の購入については、各実施事務所にお問い合わせください。

※○は、必須及び推奨の取り扱いがあります。△は、推奨で一部取り扱いのないものがございます。

都道府県	テキスト販売事務所	電話番号	ホームページ	保安 業務員	液化石油ガス 設備士第2種	丙種化学 (液石)	第二種販売 主任者	業務主任者 の代理者
北海道	(一社)北海道LPガス協会	011-812-6411	https://hokkaidolpg.or.jp/	○	○	○	○	○
青森県	(一社)青森県エルピーガス協会	017-775-2731	https://www.aolpg.or.jp/pages/57/	○	○	○	○	○
岩手県	(一社)岩手県高圧ガス保安協会	019-623-6471	https://www.iwatelpg.com/	○	○	○	○	○
宮城県	(一社)宮城県LPガス協会	022-262-0321	https://www.miyagi-lpg.or.jp/	○	○	○	○	○
秋田県	(一社)秋田県LPガス協会	018-862-4918	https://akitalpg.or.jp/	△	△	△	△	△
山形県	(一社)山形県LPガス協会	023-623-8364	https://yamagatalpg.jp/	○	○	○	○	○
福島県	(一社)福島県LPガス協会	024-593-2161	http://www.fukushimalpg.or.jp	△	○	○	○	○
茨城県	(一社)茨城県高圧ガス保安協会	029-225-3261	https://www.ibakhk.or.jp/	○	○	○	○	○
栃木県	(一社)栃木県LPガス協会	028-689-5200	https://tochigilpg.or.jp/	○	○	○	○	○
群馬県	(一社)群馬県LPガス協会	027-255-6121	www.gunma-lpg.jp/	○	○	○	○	○
埼玉県	(一社)埼玉県LPガス協会	048-823-2020	https://saitamalpg.or.jp/pages/21/	○	○	○	○	○
千葉県	(公社)千葉県LPガス協会	043-246-1725	https://www.chibalpg.or.jp/	○	○	○	○	○
東京都	高圧ガス保安協会	03-3436-6102	https://www.khk.or.jp/	△	△	△	△	△
東京都	(一社)東京都LPガス協会	03-5362-3881	https://tokyolpg.or.jp/index.html	○	○	○	○	○
新潟県	(一社)新潟県LPガス協会	025-267-3171	https://ngt-lpg.or.jp/	△	○	○	○	△
富山県	(一社)富山県エルピーガス協会	076-441-6993	https://www.toyamalpg.jp	△	○	○	○	○
石川県	(一社)石川県エルピーガス協会	076-254-0634	https://ishikawa-lpg.jp/	○	○	○	○	○
福井県	(一社)福井県LPガス協会	0776-34-3930	https://www.fukui-lpg.jp/	○	○	○	○	
山梨県	(一社)山梨県LPガス協会	055-228-4171	ylpgas.jp/	△	○	○	○	○
長野県	(一社)長野県LPガス協会	026-229-8734	https://naganolpg.or.jp/pages/105/	○	○	○	○	○
岐阜県	(一社)岐阜県LPガス協会	058-274-7131	https://www.gifulpg.or.jp/	○	○	○	○	○
静岡県	(一社)静岡県LPガス協会	054-255-2451	https://www.shizuokalpg.or.jp/	○	○	○	○	○
静岡県	(一社)静岡県高圧ガス保安協会	054-254-7891	www.shizuoka-khk.or.jp/	△	△	△	△	△
愛知県	(一社)愛知県LPガス協会	052-261-2896	https://www.aichilpg.or.jp/	○	○	○	○	○
三重県	(一社)三重県LPガス協会	059-227-6238	https://www.mielpg.or.jp/	○	○	○	○	○
京都府	(一社)京都府LPガス協会	075-314-6517	http://www.kyotolpg.or.jp/	△	○	○	○	
大阪府	(一社)大阪府LPガス協会	06-6264-7888	https://osakalpg.or.jp/seminar/#seminar_books	○	○	○	○	○
兵庫県	(一社)兵庫県LPガス協会	078-361-8064	https://hyogolpg.or.jp/	△	○	○	○	○
奈良県	(一社)奈良県LPガス協会	0742-33-7192	https://naralpg.jp/	○	○	○	○	○
和歌山県	(一社)和歌山県LPガス協会	073-475-4740	https://www.wakayamalpg.or.jp	○	○	○	○	○
鳥取県	(一社)鳥取県LPガス協会	0857-22-3319	http://www.tottorilpg.jp	○	○	○	○	
島根県	(一社)島根県LPガス協会	0852-21-9716	https://shimalpg.jp/	○	○	○	○	○
岡山県	(一社)岡山県LPガス協会	086-225-1636	okalpgas.jp	○	○	○	○	○
広島県	高圧ガス保安協会	03-3436-6102	https://www.khk.or.jp/	△	△	△	△	△
広島県	(一社)広島県LPガス協会	082-275-1804	https://www.hiroshima-lpg.jp/	△	○	○	○	○
山口県	(一社)山口県LPガス協会	083-925-6361	y-lpgas.jp	○	○	○	○	○
香川県	(一社)香川県LPガス協会	087-821-4401		△	△	△	△	△
高知県	(一社)高知県LPガス協会	088-805-1622	https://www.kochilpg.jp/	○	○	○	○	○
福岡県	(一社)福岡県LPガス協会	092-476-3838	https://f-lpg.com	△	○	○	○	
佐賀県	(一社)佐賀県LPガス協会	0952-20-0331	https://www.sagalpg.com/	○	○	○	○	
大分県	(一社)大分県LPガス協会	097-558-5483	http://www.oitalpg.or.jp/	△	○	○	○	○
鹿児島県	(一社)鹿児島県LPガス協会	099-250-2535	https://www.kglpg.or.jp	△	○	○	○	○
沖縄県	(一社)沖縄県高圧ガス保安協会	098-858-9562	https://www.okinawakhk.or.jp/	○	○	○	○	

<参考1> お申し込みから受講完了までの流れ(概略)



講習申込専用サイトからの講習申込のご案内

1. 高圧ガス保安協会で検索し、高圧ガス保安協会ホームページにアクセスしトップ画面にある「講習申込」をクリックします。
(〇〇県高圧ガス保安協会など類似した名前の協会がありますのでご注意ください。)

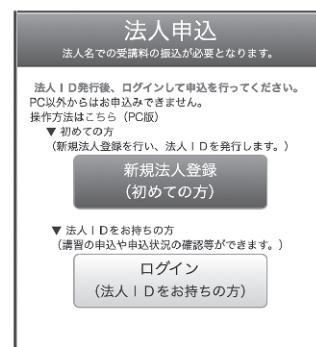
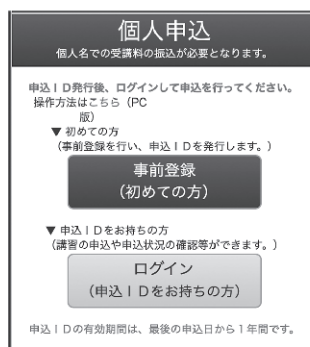
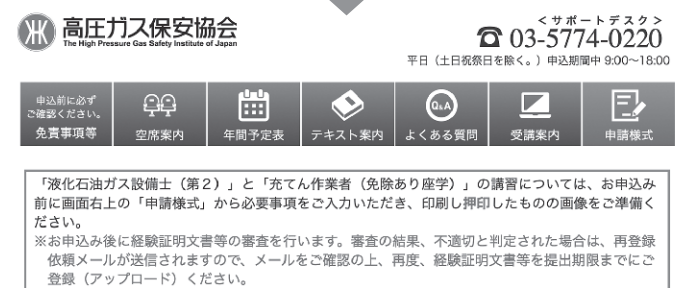


2. 講習申込専用サイトが表示されたら、任意の申込方法により「個人申込」または「法人申込」を選択します。

※初めての方は事前にIDを取得の上、ログインに進んでください。
IDの取得は講習受付期間外でも取得可能です。
あらかじめご準備いただくことで、スムーズにお申し込みいただけますのでおすすめします。



※個人申込と法人申込の違いは、11ページをご確認ください。



3. 申込み前に事前準備が必要な講習があります。

- ①移動監視者講習、調査員講習、保安業務員講習
 - ・顔写真データ(検定試験の合格者に交付する修了カードに印刷されます。)
- ②液化石油ガス設備士第2講習
 - ・経験証明書(申込時にLPガス設備工事の経験が1年以上あり、代表者印が押印された経験証明に限りです。)
 - ※講習申込専用サイトの「申請様式」から証明書を作成することができます。
- ③液化石油ガス設備士第3講習
 - ・受講資格証明(受講資格証明とは、建築配管技能士等の関連資格の資格証をいいます。)
- ④充てん作業者講習(免除あり座学)
 - ・科目免除証明書
 - ※講習申込専用サイトの「申請様式」から証明書を作成することができます。
- ⑤充てん作業者再講習
 - ・充てん作業者講習修了証
- ⑥その他
 - 資格講習の一部免除申請を受ける場合は、11ページの免除が受けられる条件を満たした証明書をご準備ください。

<適切な写真の例>



<不適切な写真の例>



写真の四隅が
黒色枠線に合
っていない。



顔が大きすぎ
る、顔や頭部
が欠けている



口を開き歯が
見えている



背景に壁の
模様や風景
が映っている



前髪で目が隠
れている



目線が正面で
ない

明るすぎる写真、暗すぎる写真、
不鮮明な写真も不可です。

<参考2> オンライン講習受付年間予定表(令和8年度)

【重要】「液化石油ガス設備士再講習」「業務主任者」「充てん作業者」などの、2回目以降の義務講習の受講時期は、前回受講した日の属する年度の翌年度の開始日から5年以内です。

例) 前回の受講日が「令和3年度内(令和3年4月1日～令和4年3月31日)」の方は

次回の受講時期は「令和8年度内(令和8年4月1日～令和9年3月31日)」となります。

→「5年後の同日までに受けなければならない」わけではなく、該当年度内にご受講いただければ問題ありません。

開催回次	講習の種類		講習申込受付期間	オンライン講習 受講期間	検定日	受付区分
1/3	特定高圧ガス取扱主任者		2/24～3/9	4/21 ～ 5/15	5/28(木)	A
1/4	高圧ガス移動監視者			4/21 ～ 5/15	5/29(金)	A
1/1	甲種化学			4/21 ～ 5/15	5/31(日)	A
1/1	甲種機械			4/21 ～ 5/15	5/31(日)	A
1/1	第一種冷凍機械			4/21 ～ 5/15	5/31(日)	A
1/2	乙種化学			5/1 ～ 5/25	6/14(日)	A
1/2	乙種機械			5/1 ～ 5/25	6/14(日)	A
1/1	調査員		4/2～4/15	5/21 ～ 6/3	6/17(水)	B
1/3	保安業務員			5/21 ～ 6/10	6/18(木)	B
1/4	液化石油ガス設備士第2・3			5/21 ～ 6/10	6/19(金)	B
1/1	第一種販売			6/5 ～ 6/25	7/3(金)	B
1/2	丙種化学液石			6/5 ～ 6/25	7/3(金)	B
1/2	丙種化学特別			6/5 ～ 6/25	7/5(日)	B
1/2	第二種冷凍機械			6/5 ～ 6/25	7/5(日)	B
1/2	第三種冷凍機械			6/5 ～ 6/25	7/5(日)	B
1/2	第二種販売			6/5 ～ 6/25	7/10(金)	B
1/2	業務主任者の代理者			6/5 ～ 6/25	7/10(金)	B
1/2	充てん作業者(座学・免除無)			6/10 ～ 6/23	7/2(木)	B
1/2	充てん作業者(座学・免除有)			6/10 ～ 6/23	7/2(木)	B
1/4	業務主任者	義務		6/12 ～ 7/2		B
1/4	液化石油ガス設備士再	義務		6/12 ～ 7/2		B
2/4	液化石油ガス設備士第2・3			7/7 ～ 7/27	8/7(金)	C
1/3	保安企画推進員	義務		7/14 ～ 8/3		C
1/3	保安主任者	義務		7/14 ～ 8/3		C
1/3	保安係員(一般)	義務	5/12～5/25	7/14 ～ 8/3		C
1/3	保安係員(L P)	義務		7/14 ～ 8/3		C
2/4	業務主任者	義務		7/31 ～ 8/20		C
2/4	液化石油ガス設備士再	義務		7/31 ～ 8/20		C
2/4	高圧ガス移動監視者			8/7 ～ 8/27	9/6(日)	C
2/3	保安業務員			8/14 ～ 9/3	9/16(水)	C
2/3	特定高圧ガス取扱主任者			8/14 ～ 9/3	9/18(金)	C
3/4	液化石油ガス設備士第2・3		7/21～8/3	9/15 ～ 10/5	10/16(金)	D
2/2	充てん作業者(座学・免除無)			9/25 ～ 10/8	10/23(金)	D
2/2	充てん作業者(座学・免除有)			9/25 ～ 10/8	10/23(金)	D
3/4	業務主任者	義務		9/18 ～ 10/8		D
3/4	液化石油ガス設備士再	義務		9/18 ～ 10/8		D
1/2	充てん作業者再	義務		9/18 ～ 10/8		D
2/3	保安企画推進員	義務		9/29 ～ 10/19		D
2/3	保安主任者	義務		9/29 ～ 10/19		D
2/3	保安係員(一般)	義務		9/29 ～ 10/19		D
2/3	保安係員(L P)	義務		9/29 ～ 10/19		D
3/3	特定高圧ガス取扱主任者			10/20 ～ 11/9	11/19(木)	D
3/4	高圧ガス移動監視者			10/20 ～ 11/9	11/20(金)	D
3/3	保安業務員		11/10～11/24	12/22 ～ 1/15	1/20(水)	E
4/4	液化石油ガス設備士第2・3			12/22 ～ 1/15	1/22(金)	E
4/4	高圧ガス移動監視者			1/29 ～ 2/18	2/26(金)	E
2/2	乙種化学			1/29 ～ 2/18	2/28(日)	E
2/2	乙種機械			1/29 ～ 2/18	2/28(日)	E
2/2	丙種化学液石			1/29 ～ 2/18	3/5(金)	E
2/2	丙種化学特別			1/29 ～ 2/18	3/7(日)	E
2/2	第二種冷凍機械			1/29 ～ 2/18	3/7(日)	E
2/2	第三種冷凍機械			1/29 ～ 2/18	3/7(日)	E
2/2	第二種販売			2/5 ～ 2/25	3/12(金)	E
2/2	業務主任者の代理者			2/5 ～ 2/25	3/12(金)	E
3/3	保安企画推進員	義務		2/16 ～ 3/8		E
3/3	保安主任者	義務		2/16 ～ 3/8		E
3/3	保安係員(一般)	義務		2/16 ～ 3/8		E
3/3	保安係員(L P)	義務		2/16 ～ 3/8		E
4/4	業務主任者	義務		2/16 ～ 3/8		E
4/4	液化石油ガス設備士再	義務		2/16 ～ 3/8		E
2/2	充てん作業者再	義務		2/16 ～ 3/8		E

受講者情報の取扱いについて

高圧ガス保安協会（ＫＨＫ）は、講習の受講申請をされた方のプライバシーを尊重します。

◇ＫＨＫは、講習の受講申請の際に、氏名、生年月日、住所、メールアドレス等の個人情報を収集します。これらの情報は、受講申請を行った講習の受付・採点・合否通知のために利用するほか、他の法定資格講習や法定義務講習の開催、ＫＨＫが主催する保安セミナーの開催、高圧ガス保安に関連した書籍類の発刊などの情報提供のため、ダイレクトメール又はメールマガジンによりＫＨＫからご案内する際に利用することがあります。

◇ＫＨＫは、上記の利用目的のため、一部の個人情報を業務委託先に共有することがあります。その場合は、個人情報の安全管理が図られるよう適切に当該業務委託先を監督いたします。

◇ＫＨＫは、収集した個人情報を次に掲げる目的で利用することはありません。

- ・受講申請者の個人情報を外部に意図的に公開・提供すること。
- ・外部からの個人情報の公開・提供の依頼に対して、受講申請者ご本人の同意を得ずに提供すること（法令に基づき開示しなければならない場合を除く。）。

◇ＫＨＫは、個人情報について適切な管理を行っています。



◆オンライン講習に関するお問い合わせ先

高圧ガス保安協会 試験・教育事業部門

〒105-8447 東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル

【講習専用サポートデスク】

TEL : 03-5774-0220

受付時間 9:00～18:00

（申込期間内の平日のみ。初日のみ9:30より。それ以外は対応できません。）

URL <https://www.khk.or.jp/>